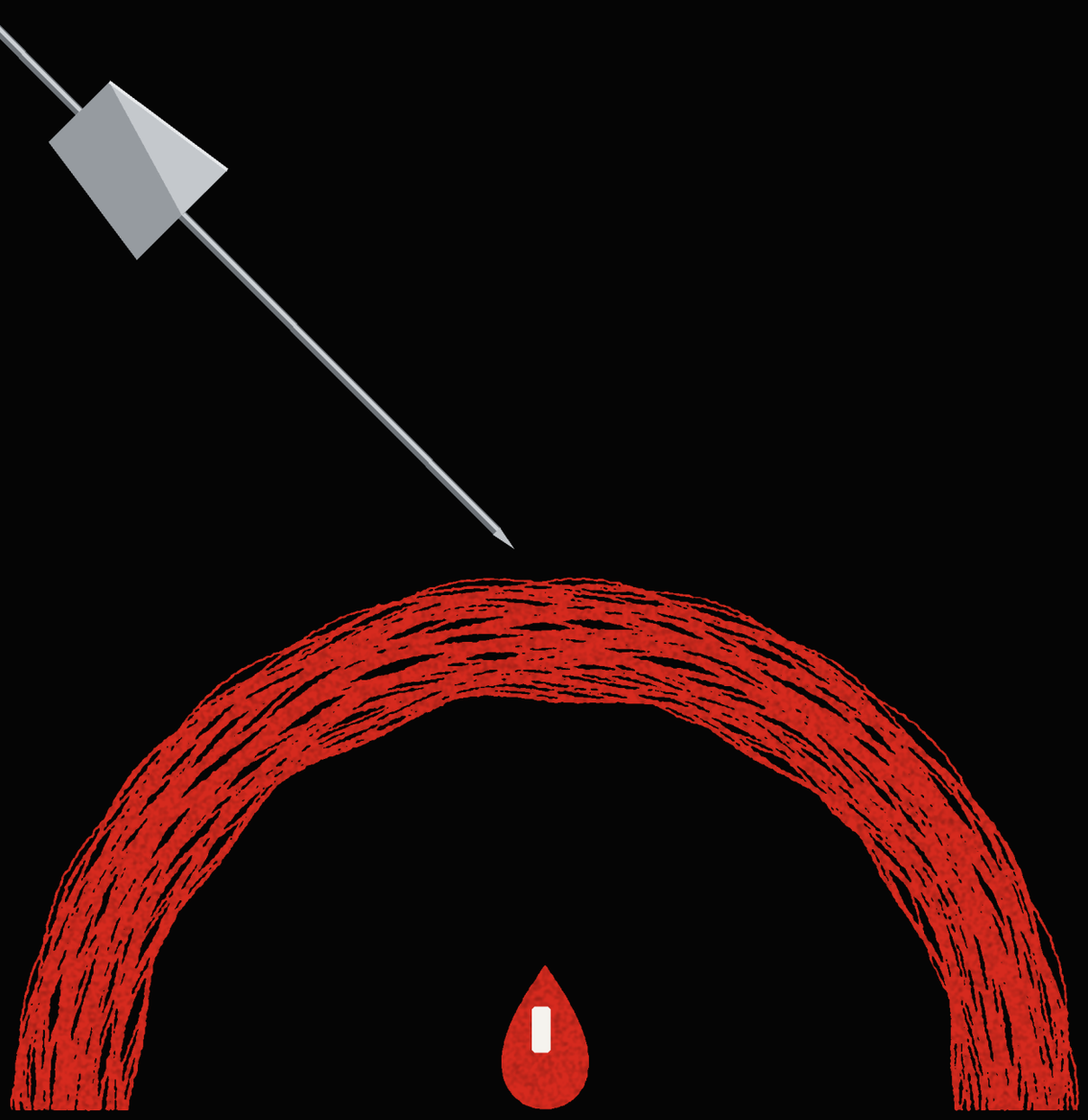


SOSPENSIONI

STEFANO JEFF BLUES

SOSPENSIONI

音楽には、小さく、どこか控えめな記号があります。フェルマータです。音符の上に置かれると、演奏者にただひとつのことを告げます。好きなだけ、ここにとどまっていい。時間は数えることをやめ、耳を澄ましはじめます。

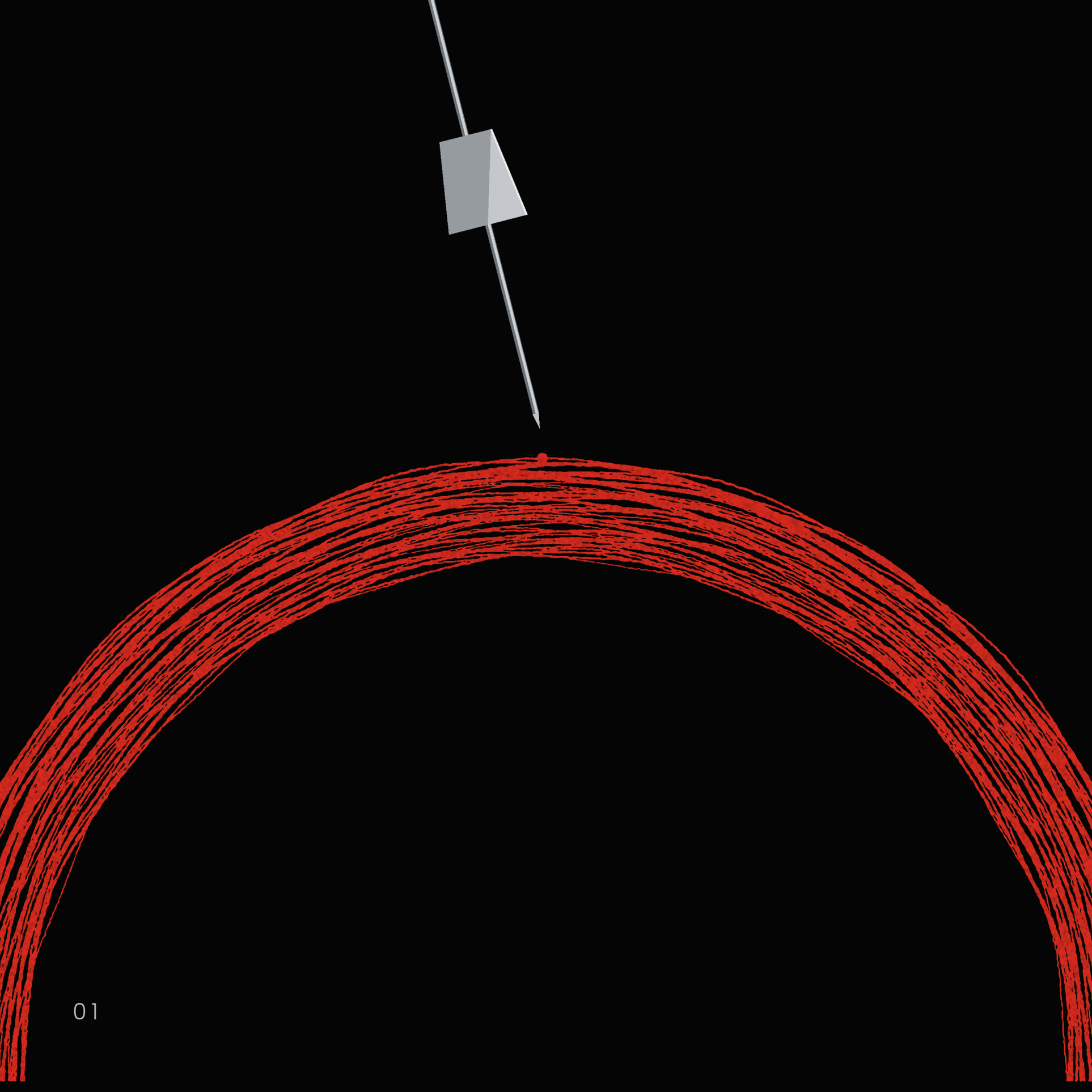
この4つのピアノ・ソロ曲は、その記号から生まれました。宙に浮かぶ4つのかたち――触れずにかすめること、そのまわりを巡ること、重さを失うこと、そして還ること。

ジャケットでは、メトロノームの振り子が、息でできたフェルマータのわずか1ミリ手前で止まっています。機械の時間は凍りつき、人の時間――決して落ちない一滴――は、静かに待っています。

トラックリスト

01	PUNTO DI CONTATTO	2:56
02	ORBITA	3:38
03	ASSENZA DI PESO	3:23
04	RIENTRO	2:55

総収録時間 12:52



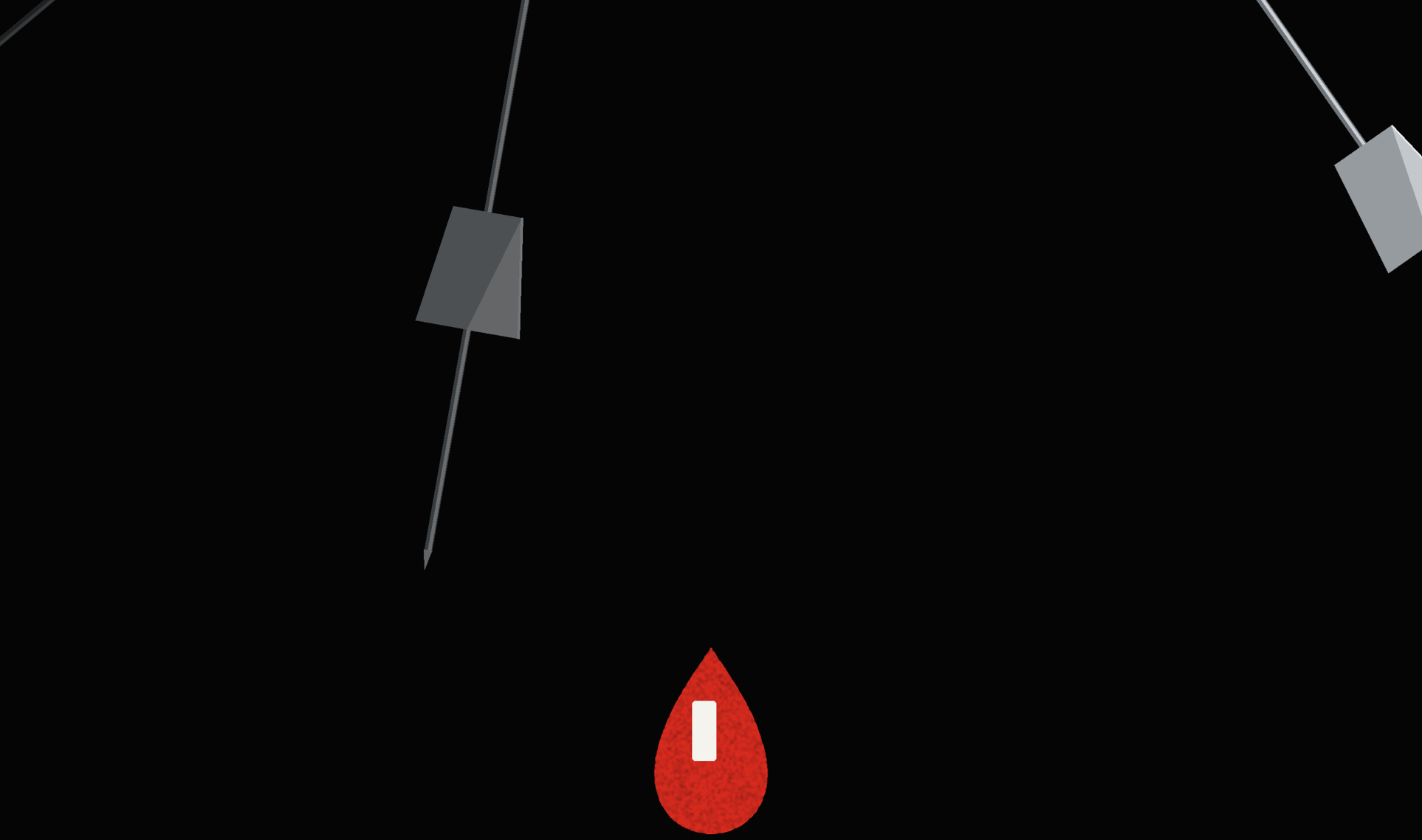
01 2:56

PUNTO DI CONTATTO

ふたつのものが触れ合う直前、もう触れてしまったと感じる瞬間があります。肌で、移ろう空気で、狭まっていく静けさで、それを感じるのです。

この曲はその瞬間に生きています。ゆっくりとしたアルペジオと広い音程、近づきながらも決してぶつからない音たち。最初の、そしていちばん親密な宙づり。鍵盤の上で、まだ動かない指。

Cmaj7 · Am9 · Em9 · Gmaj7 · Cmaj7 · Am9 · Bm7 · Em9



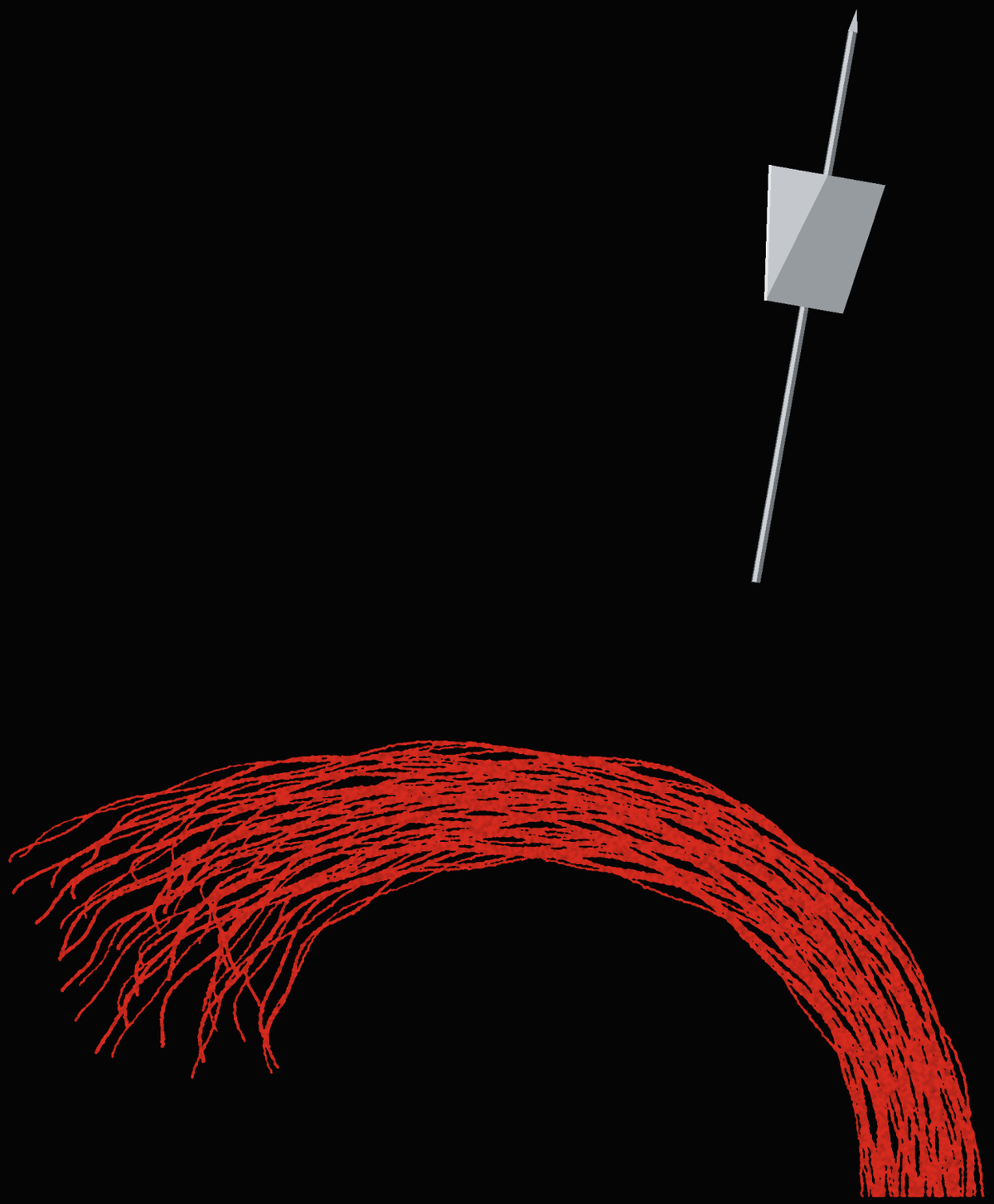
02 3:38

ORBITA

決して去らない想いがあります。月のように、いつも同じ側から戻ってきては、あなたのまわりを巡るのです。

ここではオスティナートが自らのまわりを回りつづけ、中心を探すことをやめません。ひと巡りごとに前と同じで、けれど決して同じではない。宙づりは動きになる——円を描いて走りながら、立ち止まっているのです。

Am9 · Fmaj7 · Cmaj7 · G6 · Am9 · Fmaj7 · Dm9 · Esus4 – E7



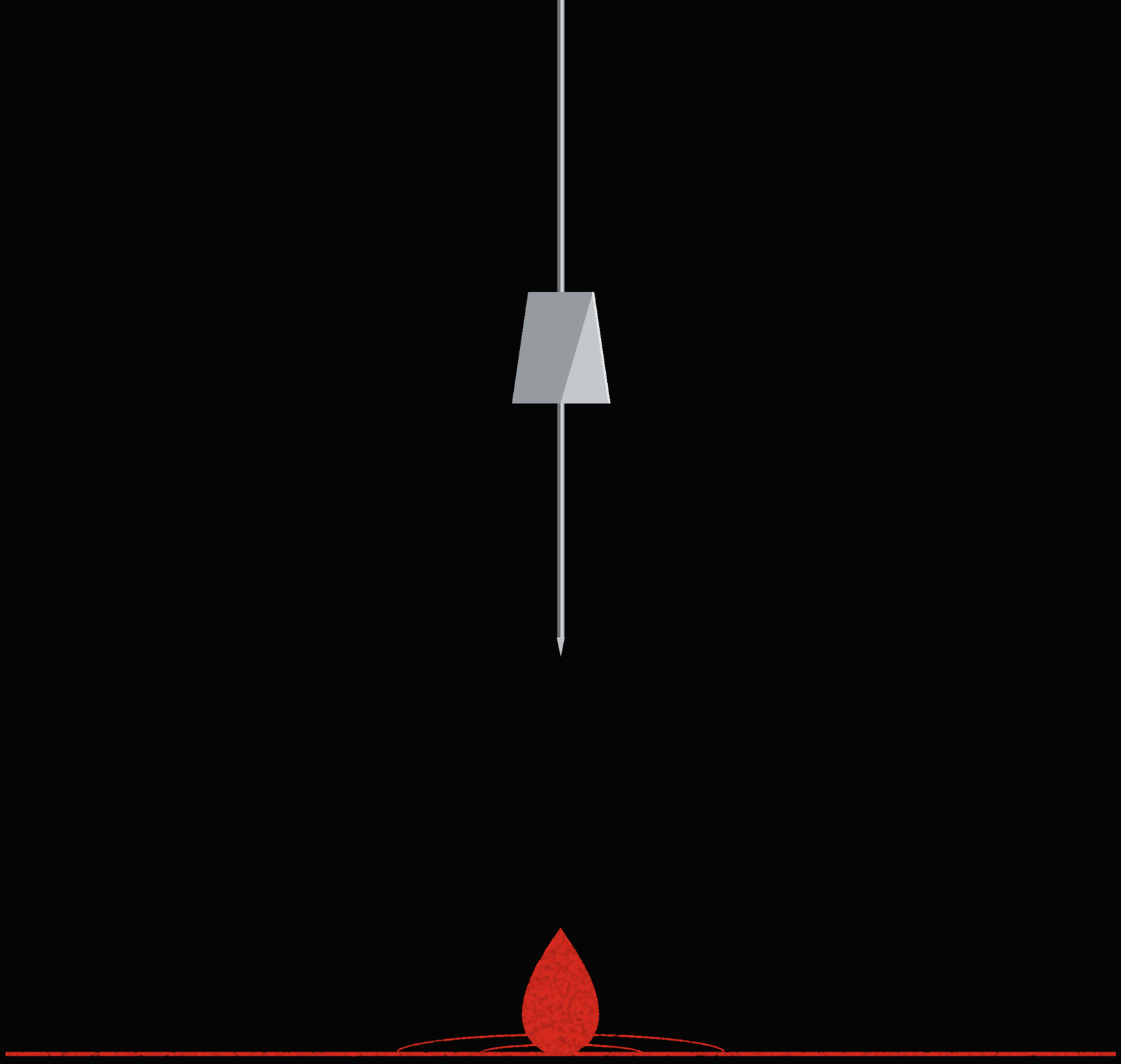
03 3:23

ASSENZA DI PESO

ある瞬間、重力は私たちのことを忘れてしまいます。和音はひらき、響きは必要以上に長く空気にとどまり、息はほどけて、昇っていく糸になります。

旅のいちばん高いところ。支えも、方向もない。ゆっくりと消えていく音と、その中にいる私たちだけ。

Fsus2 · Cmaj7/E · Gadd9 · Am7 · Fsus2 · Cmaj7/E · Dm7 · G7sus4



04 2:55

RIENTRO

どんな宙づりにも終わりがあります。衝撃ではなく、やさしい帰還として。一滴はついに地平に触れ、振り子はまっすぐに戻り、時間はふたたび数えはじめます。

下降していく旋律、痛みのない郷愁。出発したときとは少しだけ違う自分で、家に帰るのです。

Cmaj7 · G/B · Am9 · Fmaj7 · C/E · Dm7 · G7sus4 · Cmaj7

S O S P E N S I O N I

作曲・コンセプト・プロデュース：Stefano Jeff Blues
ピアノ・ソロ
アートワーク／アートディレクション：SJB
レーベル：SJB

(P) & © 2026 Stefano Jeff Blues – SJB. All rights reserved.
無断複製・配布・使用を禁じます。